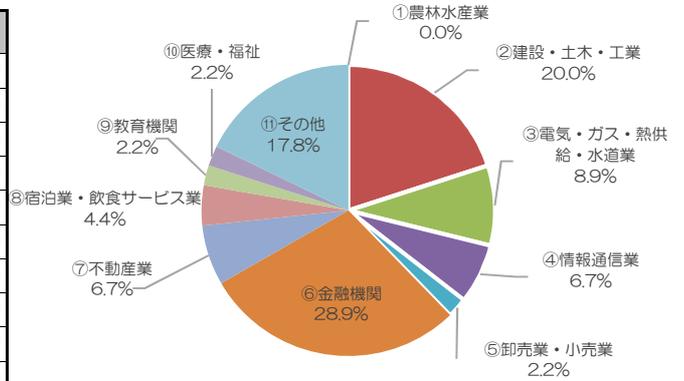


第4回べっぷ公民連携LABOアンケート

平成31年2月20日（水） アンケート回収40件

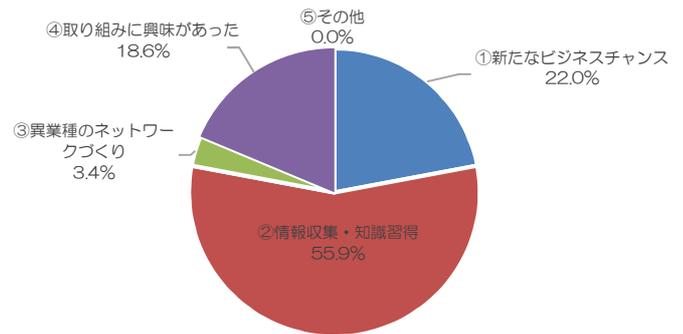
問1. 貴社・団体の業種

区分	人数	(割合)
①農林水産業	0	(0.0%)
②建設・土木・工業	9	(20.0%)
③電気・ガス・熱供給・水道業	4	(8.9%)
④情報通信業	3	(6.7%)
⑤卸売業・小売業	1	(2.2%)
⑥金融機関	13	(28.9%)
⑦不動産業	3	(6.7%)
⑧宿泊業・飲食サービス業	2	(4.4%)
⑨教育機関	1	(2.2%)
⑩医療・福祉	1	(2.2%)
⑪その他	8	(17.8%)
合計	45	(100.0%)



問2. 今回のセミナーに参加された目的（複数回答可）

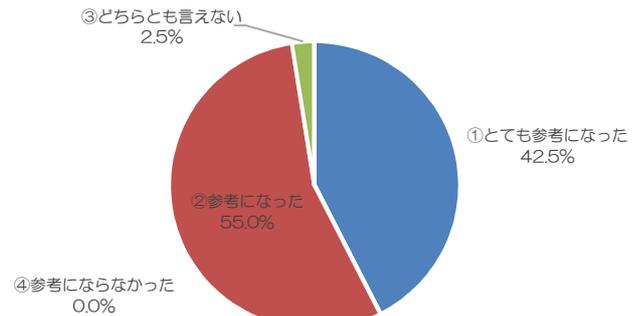
区分	人数	(割合)
①新たなビジネスチャンス	13	(22.0%)
②情報収集・知識習得	33	(55.9%)
③異業種のネットワークづくり	2	(3.4%)
④取り組みに興味があった	11	(18.6%)
⑤その他	0	(0.0%)
合計	59	(100.0%)



問3. 本日の講演等の感想

講演「PPPによる新しいまちの魅力創出」

区分	人数	(割合)
①とても参考になった	17	(42.5%)
②参考になった	22	(55.0%)
③どちらとも言えない	1	(2.5%)
④参考にならなかった	0	(0.0%)
合計	40	(100.0%)



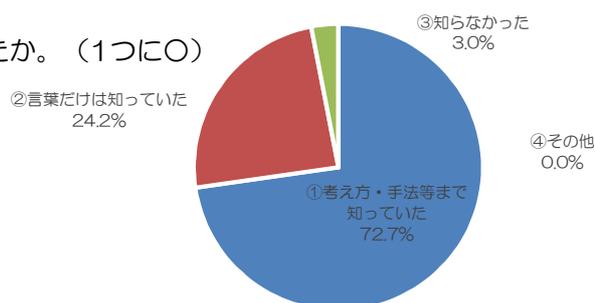
問4. 春木川公園の便益施設について、どのような施設の設置が望ましいと思われますか。

自由意見
体験型の農園
車を利用する家族向けの施設。民間提案を積極的に受け付ける。
形状からして利活用するには、難しい土地なのかもしれません。立地から別府港を利用される方が、利便性を感じるような施設が良いのではないかと思います。
ペットと楽しめるカフェ（散歩道、ドッグラン、ペットショップの併設）
日帰り温泉施設
飲食スペース(CAFE)
<ul style="list-style-type: none"> 温泉を目的で別府を訪れた翌日など、目的をもって立ち寄る価値を見出せるもの 春夏秋冬、人々が集う施設 もっと条件緩和を考えられないものが必要
カフェ？
講演「PPPによる新しいまちの魅力創出」について、収益を上げる施設を設置する事により、民間のアイデアを求めるという手法について理解が出来ました。 春木川公園の便益施設について、自動販売機、有償のスポーツ施設（ミニフットサル場等）無償トイレと一緒に有償のトイレも設置する。
家族で公園で時間をつぶせる施設（飲食店など）
まだイメージがわいてきません。
博物館、美術館、市民会館のようなイベントホール
交通アクセスが不便に思われる。広く活用でき、収益性のある施設って何だろう…難しいですね。
<ul style="list-style-type: none"> エリア周辺の人口動態（現状・見通し）を集客の想定エリアの広さから、しっかりとリサーチされたい。 アクセスについて不自由が予想されます。（接道、駐車場）また、人目に付き難い立地。春木川沿いの陸地だけでなく、川そのものの利用（ex.親水公園、釣りとは言いませんが、子ども専用の潮干狩り場とか）といった来場インセンティブを付加したうえで、親や祖父母が子の活動を眺めながらゆっくりするような場所にできないか。（親水エリアを見るカフェ？） →東京のどこのかで親水公園+カフェの事例をTVで拝見したことがあります。 上記を考えると対岸の上人の公園が広く、かつ同様の機能を有しており、面積や眺望に劣ると思われる本PJの立地では便益施設のイメージがわかりません。 ※商業エリアとしたいなら、アクセスを良くするための接道改良や周辺民有地との一体化が必要では？海側には便益施設は狭いのでは？
都心の公園と特性、マーケットが違うことから大人をターゲットとしたサービスでは、一時的に注目され集客があったとしても、継続はしていかないとします。子どもの遊具や娯楽施設を充実とオープンカフェの設置により、休日を中心に安定的な集客が見込めるのではないかと考えました。
人が集まる工夫が必要だと思います。飲食店等。
観光港一帯の開発にあたり、クルーズ船のインバウンド客や砂湯客などを含め動線が良く滞在率が上がる造りの施設やインフラの利便性を兼ねそなえた施設が望ましいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> キャンピングカーでの宿泊サイトやデイキャンプの場所 オープンカフェ 公共で持ち続ける事が必要なのか？
地域の魅力を向上させ、豊かな地域造りができる交流空間。

【PPP/PFI事業全般について】

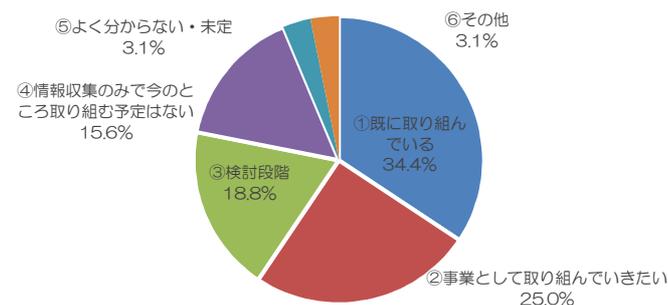
問5-1. 「PPP/PFI（公民連携事業）」を知っていましたか。（1つに○）

区分	人数	(割合)
①考え方・手法等まで知っていた	24	(72.7%)
②言葉だけは知っていた	8	(24.2%)
③知らなかった	1	(3.0%)
④その他	0	(0.0%)
合計	33	(100.0%)



問5-2. 貴社・団体では現在、PPP/PFIに対してどのような考えをお持ちですか。（1つに○）

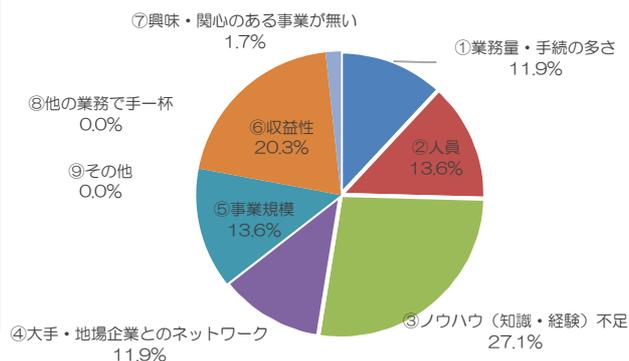
区分	人数	割合
①既に取り組んでいる	11	(34.4%)
②事業として取り組んでいきたい	8	(25.0%)
③検討段階	6	(18.8%)
④情報収集のみで今のところ取り組む予定はない	5	(15.6%)
⑤よく分からない・未定	1	(3.1%)
⑥その他	1	(3.1%)
合計	32	(100.0%)



その他
PFIへの側面的（前払い保証、契約保証）参画をしたいと考えています。

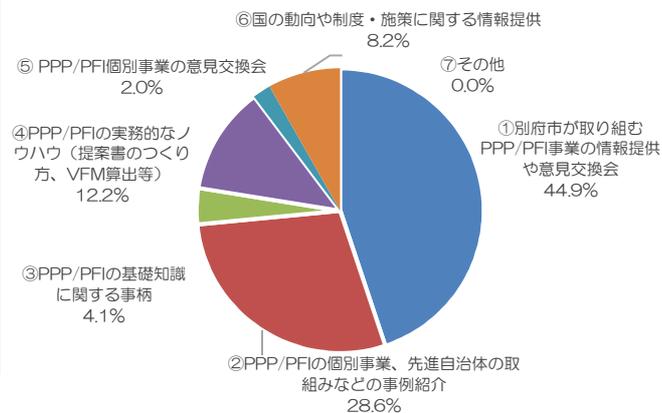
問5-3. 貴社・団体では、PPP/PFIに参画する上での問題点・障壁となっていることはありますか。（複数回答可）

区分	人数	割合
①業務量・手続の多さ	7	(11.9%)
②人員	8	(13.6%)
③ノウハウ（知識・経験）不足	16	(27.1%)
④大手・地場企業とのネットワーク	7	(11.9%)
⑤事業規模	8	(13.6%)
⑥収益性	12	(20.3%)
⑦興味・関心のある事業が無い	1	(1.7%)
⑧他の業務で手一杯	0	(0.0%)
⑨その他	0	(0.0%)
合計	59	(100.0%)



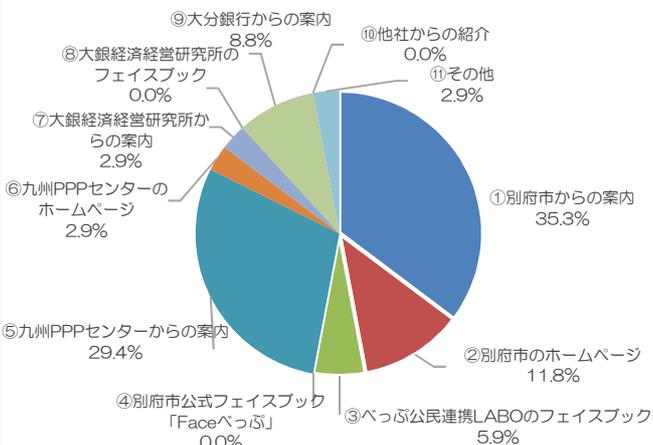
問6. 今後、参加してみたいプログラムなどがあれば、○をご記入ください。（複数回答可）

区分	人数	割合
①別府市が取り組むPPP/PFI事業の情報提供や意見交換会	22	(44.9%)
②PPP/PFIの個別事業、先進自治体の取り組みなどの事例紹介	14	(28.6%)
③PPP/PFIの基礎知識に関する事柄	2	(4.1%)
④PPP/PFIの実務的なノウハウ（提案書の作り方、VFM算出等）	6	(12.2%)
⑤ PPP/PFI個別事業の意見交換会	1	(2.0%)
⑥国の動向や制度・施策に関する情報提供	4	(8.2%)
⑦その他	0	(0.0%)
合計	49	(100.0%)



問8. 今回のセミナーを知ったきっかけをご記入ください。（1つに○）

区分	人数	割合
①別府市からの案内	12	(35.3%)
②別府市のホームページ	4	(11.8%)
③べっぴん公民連携LABOのフェイスブック	2	(5.9%)
④別府市公式フェイスブック「Faceべっぴん」	0	(0.0%)
⑤九州PPPセンターからの案内	10	(29.4%)
⑥九州PPPセンターのホームページ	1	(2.9%)
⑦大銀経済経営研究所からの案内	1	(2.9%)
⑧大銀経済経営研究所のフェイスブック	0	(0.0%)
⑨大分銀行からの案内	3	(8.8%)
⑩他社からの紹介	0	(0.0%)
⑪その他	1	(2.9%)
合計	34	(100.0%)



その他
大分県より

問9. その他、ご意見・ご質問等

意見
西鉄の事業について予算規模、資金調達手段についてプロジェクト毎に。